

南信州地域の住宅耐震化率の低い地域の耐震化促進のため、 大鹿村・天龍村で耐震化の啓発活動を行います

南信州地域では住宅の耐震化が進んでおらず、耐震化率が低い町村部があります。そのような地域の住宅耐震化を促進するため、地域のお祭りでブースを設置、耐震化の啓発活動を行います。

ブース設置場所等

イベント名	日時	場所等	実施予定
大鹿村 産業文化祭	11月9日(日) 9時30分～15時	大鹿村交流文化祭 センター	木造住宅倒壊模型の設置 専門家の常駐・相談対応
天龍村 昇龍まつり	11月15日(土) 10時20分～17時 11月16日(日) 9時30分～16時	なんでも館横	木造住宅倒壊模型の設置 専門家の常駐・相談対応

実施内容

住宅所有者の耐震化に関する意識の向上を図るため、地域住民が集まるお祭りに耐震ブースを設置して、耐震に対して身近に感じてもらえるよう啓発活動を行います。耐震化の必要性を肌で感じる事が可能な「木造住宅倒壊模型」を設置します。

写真



取材

事前申込は不要です。当日お越しください。

【参考】飯田管内市町村の住宅耐震化

飯田市	79.5 % (R3年度)	下條村	81.6 % (R3年度)
松川町	69.6 % (R3年度)	売木村	36.2 % (H15年度)
高森町	81.2 % (H30年)	天龍村	60.2 % (R2年度)
阿南町	47.7 % (R2年)	泰阜村	41.4 % (H19年)
阿智村	81.5 % (H30年)	喬木村	69.7 % (H30年度)
平谷村	74.5 % (H27年)	豊丘村	70.7 % (R2年)
根羽村	75 % (R4年度)	大鹿村	27.5 % (R2年度)